

医学系研究に関する情報公開および研究協力のお願

聖隷浜松病院では、当院の臨床研究審査委員会の承認を得て、下記の医学系研究を実施しております。

研究の実施にあたり、対象となる方の既に存在する試料や情報、記録、あるいは、今後の情報、記録などを使用させていただきますが、対象となる方に新たな負担や制限が加わることは一切ありません。

ご自身の試料や情報、記録を研究に使用してほしくない場合や研究に関するお問い合わせなどがある場合は、以下の「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。研究への参加を希望されない場合、研究対象から除外させていただきます。研究への参加は自由意思であり、研究に参加されない場合でも、不利益を受けることは一切ありませんのでご安心下さい。

研究課題名	レセプトを用いた AI による点検の高度化・効率化に関する研究
研究責任者	聖隷浜松病院 情報システム室 松下 紘輔 みずほ情報総研 事業戦略部 佐々木正一郎
研究実施体制	聖隷浜松病院 外来医事課 笹ヶ瀬 晃央 聖隷浜松病院 入院医事課 安間 崇 みずほ情報総研 事業戦略部 鬼山 広高 みずほ情報総研 事業戦略部 宮澤 萌
研究期間	2020年7月1日 ～ 2021年2月28日
対象者	2019年1月～2020年1月 に診療を受けた患者 除外基準:稀少疾患(患者数が10人以下)の患者、治験対象者 中止基準:過去データを利用するため、中止の想定はなし
研究の意義・目的	AI(人工知能)を活用して過去のレセプトデータを分析することにより、レセプト点検の高度化、効率化に資する方法を研究する。
研究の方法	(1)使用データ ・レセプト 13ヶ月分、増減点連絡書 13ヶ月分、返戻内訳書 13ヶ月 (2)研究手順 ①過去のレセプトデータを AI で学習し、請求漏れ/査定予測結果を検出する。 ②現行運用で外来医事課/入院医事課の職員が請求前にレセプト点検を行った結果と、AI で処理した結果を比較検証する。 ③②で結果に差異が発生したレセプトについて、外来医事課/入院医事課の職員が確認を行う。
個人情報の取扱い	本研究で利用する資料や情報、記録からは、直接ご本人を特定できる個人情報は削除した上で、研究成果は学会や雑誌等で発表されます。取り扱う情報は、厳密に管理し、外部に漏洩することはありません。なお、個人情報の利用目的等について詳細をお知りになりたい場合は、「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。
個人情報開示に係る手続き	個人情報開示の手続きについては、「問い合わせ窓口」にご相談下さい。
資料の閲覧について	ご要望があれば、開示可能な範囲で、この研究の計画や方法について資料をご覧いただくことができます。ご希望の方は、「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。
問い合わせ窓口	聖隷浜松病院 医療情報センター 情報システム室 松下 紘輔 TEL:053-474-2222(代表) 9:00~17:00 平日